

大串ひろやす通信

発行責任者 千代田区議会議員 大串ひろやす 〒102-0083 千代田区麹町2-14-305 Tel/Fax 03-3221-1554 <http://www5d.biglobe.ne.jp/~ogusi/>

この通信では

以下の4点についてご紹介させていただきました。



	コーナー	内 容
1	トップページ	平成14年第4回定例会における私の一般質問
2	私の一般質問	今までの一般質問をまとめました。連続15回の質問です。
3	ちょっと教えて1	私の実績をまとめました
4	ちょっと教えて2	私の基本政策を示しました

第4回定例会 での一般質問



1. 区民発意の文化芸術振興条例を策定すべき
2. 区長部局となった文化担当課の役割とその充実策は
3. 子どもの読書推進について
 - (1) 学校図書館を充実せよ
 - (2) 具体的な読書推進方法は
4. ブックスタートを始めては



私は13年12月に国において過去に例のない画期的な法律となった「文化芸術振興基本法」と「子ども読書活動推進法」を紹介し、区の文化政策並びに子どもの読書推進について質問しました。

【区長答弁】抜粋

来年の開府400年事業の中でも、「21世紀の都市と生活と文化」をテーマにしましたシンポジウムも予定しておりますので、そうした中で、広範な区民の皆様方の機運等を踏まえ、本区の文化・芸術の振興に関する基本的な方向を条例でまとめてまいりたいというふうに思っております。中略

読書離れという時代の中で、何とか小さいときから読書をするということを身につけるといことは、私は、これからの時代を担う子どもたちにとって大変重要だろうというふうに思いますし、このことについては真に受け止め、それぞれのところで一生懸命やってまいりたいというふうに思っております。

ブックスタートとは

それは地域の保健所で行われる0歳児健診の際にすべての赤ちゃんと保護者にメッセージを伝えながら絵本を手渡す運動です。特徴はというと行政の各機関と地域のボランティアが協働、連携して行うこと。ブックスタートの「計画」、「準備」、「実施」、「フォローアップ」、「継続」という各段階で、保健所、図書館、子育て支援課そして地域のボランティアを始め、時には保育園や学校とも連携してそのサイクルを回していくことが特徴となっています。

一人ひとりの声を大切に

一般質問を通し主張し提案してきました

平成11年に当選してより連続15回の一般質問を行うことができました。これも多くの方々からご意見、またアドバイスを頂ければこそ出来たことと感謝しています。本当にありがとうございました。以下にその質問のポイントをまとめてみました。

	質問の項目は
11年6月議会	事務事業評価制度を導入せよ バランスシートを作成せよ ボランティア活動と区との関わりについて
11年9月議会	ISO14001(世界環境基準)を取得せよ 公園のゴミ問題 SOHOへの支援を
11年12月議会	社会保障制度のあり方について 区としての医療・介護・福祉そして年金の総合的なビジョンを示せ 介護事業者選定のための親切でわかりやすい情報の提供を
12年3月議会	中小企業・商店街の活性化策 情報化への支援 地域コミュニティ活性化策
12年6月議会	環境配慮指針について 区長に推進のための決意を問う 区の率先行動と指針の具体的な推進方法は
12年9月議会	区の防災について 集中豪雨対策を講ぜよ 実践的行動マニュアルを作成せよ 情報の収集と伝達は 介護保険利用者への情報提供のあり方

12年12月議会	教育問題 「ゆとり」と学力向上について 家庭・地域社会・学校の教育力について
13年3月議会	アレルギー疾患対策について 総合相談窓口を新設せよ 総合的・体系的な取り組みが必要では
13年6月議会	区の文化政策を問う 文化担当部局の新設を 文化芸術振興条例等制定すべき 図書館政策
13年9月議会	財政白書について PDからPDCAへ 予算編成方針は区民にわかりやすい予算書の作成を
13年12月議会	区の情報化の進め方について 情報化推進のためのビジョン・戦略を示せ 電子自治体のメリットは何か
14年2月議会	まちづくりについて マスタープランについて まちづくりの仕組みは 地域発意の地区計画を
14年6月議会	区民との協働について 協働型社会を目指す区長の決意は 協働指針を策定せよ 窓口の新設
14年9月議会	支援費制度について 選択のための基盤整備は 障害者計画は 相談・ケアマネジメントの体制
14年11月議会	区の文化政策について 区民発意の文化芸術振興条例を策定すべき 子どもの読書推進について

皆様の声の実現しました

政策としての実績は

アレルギー疾患の相談窓口出来る

アレルギー疾患の総合相談窓口が保健所にて行われるようになりました。(13年6月から)
中学生まで相談が出来るようになりました。

文化担当課が区長部局となりました

区長部局へ文化学習スポーツ課が新設されました。(14年4月)
区民発意の文化芸術振興条例策定に向けて15年度、予算処置がされました。

バランスシートが作成されました

バランスシートが公表されました。(12年度分が13年8月に公表され、以後毎年度公表されています。)

行政評価制度の導入が決まりました

行政評価制度が平成15年度より本格実施されます。バランススコアカードを使います。

協働型社会を目指します

NPO・ボランティア団体からの政策提案制度がスタートしました。(平成14年10月)
13団体22件の応募がありました。
<http://www.city.chiyoda.tokyo.jp/tokusyu/npo/npo.htm>

介護事業者の評価がスタートしました

介護事業者及び保険者に対するサービス評価がスタートしました。(14年5月)

環境ISO14001を取得します

環境ISO14001を平成15年度に取得するため全庁で取り組んでいます。



身近な実績は

カーブミラーを設置しました。(3ヶ所)
簡易街灯を設置しました。(2ヶ所)
公園のゴミ箱やトイレの整備を行いました。
急な坂道へ手すりの設置しました。
危険な交差点をキララ舗装にしました。(1ヶ所)
集中豪雨対策として下水管の口径を大きくしました。(九段南2丁目内堀通り)
高速道路の騒音対策として舗装を吸音材で行いました。(飯田橋2丁目都営住宅側)
アマチュア無線クラブが防災訓練に参加しました。いざという時の情報伝達に協力するためです。
道路の舗装をやり直しました。トラックが通るたびに周辺住宅への振動があったのを改善するためです。(四番町二七通り)
横断歩道の位置をずらしました。横断している人を車から見えにくかったためです。

その他、住宅、福祉、介護そして融資の相談など多くの区民相談をいただきました。この4年間で延べ役1000件の相談となりました。
本当にありがとうございました。

私の基本的な政策は



大串さんは
分権改革をリー
ドする区政」を掲
げていますが具体
的なものはどうい
うのですか。

第三に 住民参加を実現します

協働型社会を目指します。

14年6月議会の一般質問にて

公共サービスはもはや役所だけが行う時代ではなくなりました。区民、企業、ボランティア、NPOなどと役所が対等の関係にたち担うべきものと思います。つまり協働型社会を目指す必要があります。

第一に 徹底した情報公開です

区民にわかりやすい予算書の作成を提案

13年9月議会の一般質問にて

13年予算特別委員会での総括質疑にて

財務情報を公表するためバランスシートの作成を提案しました。11年6月議会の一般質問にて

アニュアルレポート（年次報告書）の作成を提案しました。13年9月議会の一般質問にて

第四に 税金の使 道を明らかに

この四つの基本政策は独立では成り立たずそれぞれが密接に関係しています。

第二に 行政評価制度の導入です

行政評価制度導入の提案を行いました。

11年6月議会の一般質問にて

P D C A サイクルの早期確立を問いました。

従来は予算Pと執行Dしかなく使い切ることが目的ようになっていました。それを新たに評価Cと見直しAを加えることによりマネジメントできるようになります。13年9月議会の一般質問にて

旧来、多くの自治体が「根回し」の政治を行ってきたのでしょう。三重県の北川知事や鳥取県の片山知事が「根回しはしない」宣言をし、オープンな議論による合意形成を目指しました。私もまったくその通りだと思います。上記の四つの目標はそのためには是非とも実現しなくてはならないものです。私は議員となってより一貫してこれらの目標実現のため行動してきました。

今後とも「分権改革をリードする区政」、「庶民のための政治」を目指し、頑張って参ります。ありがとうございました。



編集後記

議員としての任期もあと3ヶ月となりました。あつという間の4年間でした。この間、応援していただいた多くの方々の真心に応えるため、日常の区民相談を始め定例会での一般質問に全力で取り組んできました。今回の通信ではそれらの今までをまとめてみました。紙面は限られていますのですべてをこ

に紹介できないのが残念です。私のホームページでは全てを公開しています。是非一度ご訪問下さい。

URL <http://www.5d.bi.gl.obe.ne.jp/~ogushi/>

千代田区議会議員 大串ひろやす

Tel / Fax 03-3221-1554